

プログラム「パソコン講座」の紹介

パソコン講座では、外部講師に週一度来ていただいで丁寧に教えていただいています。

Word・Excelの基礎講座。

また、図形でイラストや地図を作ったり、楽しみながら学ぶことができます。

時々出る先生のダジャレが、利用者さんに好評で、それを楽しみに受講している利用者さん多いです。



パソコン講師
朴澤 哲



朴澤先生へインタビューしました！

Q:障害者のPCの先生をやろうと思ったのは、どんなきっかけからですか？

障害者を主にやっていた所からの依頼がきっかけで、当時は様々な障害を持っている人に対応できる講師が少なかった。同じ会場だった縁で、こちらも手伝っていただけませんか？と言われた。当時は、ジョブコーチをしており、それで講師もやれる人材は少なく、お願いされたことがきっかけだった。(途中、脳腫瘍の手術の為ジョブコーチをやめている)

Q:講師をやっていて、よかったと思えたことはありますか？

障害を持っている方の方がかえって素直ですね。こちらが間違ったことを言ったとしてもその間違っていることをそのまま受け取ってしまう。だからその点についてはとても気を遣うのだけでもそれだけ素直なんです。かえってそういう意味ではやりやすい。こちらで言ったことを砂に水が吸い込むようにどんどん水がしみこんでいく。そういったところがおもしろい。

Q:たねまきの利用者さんは朴澤先生から見てどんなふうな印象ですか？

最初は遠慮しているところがあるんだけど、いざ入ってみるとどんどん前のめりになって、はまっていく。その過程が面白い。それだけ素直な人が集まっているんだと思う。

まずその人が興味を持つこと、例えば電車とか、バイクとか興味を示す材料を与えてみて、そういうのもあるけどこういうものはどうなの？とか。自分が好きなことだからやっぱり覚えるんですよね。皆さんこだわりを持っている。そこを無視するんじゃなくて活かせる材料を提供し質問されたら答える。ああしろ、こうしろ、とあまり言わないほうがいいですね。

Q:先生がこれからやりたいことや抱負などありましたら教えてください。

抱負というより、休みたいかな〜(笑)。僕らの年代(73)くらいになると、世界一周する年代なんです。友達なんか、ゆっくりしているのを見て、うらやましいと思う。でも…。逆にこの年代でも「やって頂戴」って頼まれることを生きがいと感じている。社会的に必要とされている、認められてると思われていることが。それはそれでうれしい。

皆さんに、「最初は難しかったけど、最後の方にはやって楽しかった」と言ってもらえれば、それなりにできている証で、自分のスキルを社会に還元できている、ということ。自分一人がレベルアップすることは簡単なんだけど、自分の持っていることを社会に還元し皆さんが吸収してくれることになればやりがいがある。体力が続く限り、やっていきたいなと思います。

OB 訪問：「株式会社 江戸一」様に就労

株式会社 江戸一 チェーン店「すたみな太郎」仙台青葉店 勤務

(仕事内容) 清掃、食品補充、秘伝のたれの仕込み、食器洗い、野菜出し、炊飯

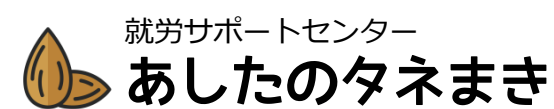
■及川店長より

入社して3か月。初めは緊張のせいか硬さが目立ったが、現在は冗談を言い合える仲です。仕事に関してはとても真面目で几帳面な性格が良い方向へと出てきています。

わが社は障がい者雇用は初めてだったが、不安なく働いてもらって貴重な戦力です。

■Z氏より

働きだした当初は足が痛く辛かったが、だんだんと慣れてきて職場の方々とも冗談を交えた話ができるようになってきました。現在は程よく疲れて労働をした感があって、良い。就労移行支援「あしたのタネまき」は、通所することで日常生活の習慣が付き、就労に向けての練習ができて良かった。また、自分一人では決められないようなことを相談しながら就職活動ができ、働く先が見つかるまで励ましてもらいながらポートしてもらいました。仕事に就いてみて役に立ったと思うプログラムは、調理実習で、料理のイロハや楽しさを教えてもらいました。



就労サポートセンター

あしたのタネまき

見学・体験随時実施中！

- 開所日時：月～金 10時～16時
- 利用対象：障害福祉サービス受給者証を交付された方（申請相談は随時承ります）

*パーソナルサポートセンターとは
一般社団法人パーソナルサポートセンターは、様々な分野の団体が集まり、設立させた法人です。仕事や生活上で悩みを抱えた人たちへ伴走型の支援を行い、就労と生活再建までの手助けをしていきたいと考えています。

就労サポートセンター

あしたのタネまき通信

2021年9月

増刊号



いろんな人たちの
可能性のタネを
育てます

就労移行支援事業所

就労サポートセンター **あしたのタネまき**

運営主体：一般社団法人パーソナルサポートセンター

〒980-0802

仙台市青葉区二日町2-1 キムラオフィスビル3階

電話：022-796-7315 FAX：022-796-7316

WEB：http://www.personal-support.org

MAIL：tanemaki@personal-support.org



9月に入りすっかり秋の気配が感じられるようになりました。

8月27日には緊急事態宣言も発令され、あしたのタネまきでは、より一層感染症対策に力を入れつつ就労訓練を継続しています。いつまで続くか分からない状況の中ではありますが、今できることを一つひとつ着実に取り組むことを大切にしながら、日々を過ごしています。

今回は久しぶりのタネまき通信ということで、増刊号として今までの活動の様子をお伝えいたします。

〔また、あしたのタネまきでは現在新規利用者募集中です。見学やご相談は随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。〕



パタカラ体操でリフレッシュ

ずっと、マスク生活が続いたことで会話が減り、口の筋肉も動かす機会が減りました。そこで、お口の健康をまもるパタカラ体操を外部講師の片桐さんに来ていただいて、レッスンをしてもらいました。

脳の運動と体の感覚は4割近くを口と喉が占めています。脳は使わないとどんどん退化していきます。日頃から食事をよく噛んで、たくさんお話ししたり、声を出して笑ったり口を動かすことで脳が活性化しますよ！と貴重なお話をいただきました。



■お口の体操の前に、まずは楽しく準備体操から。眠気も吹き飛びます。



■お口の筋肉もほぐれて、みんなの笑顔と元気が見えてきました。



■脳の機能を説明した資料と、噛むことの効用「ひみこの歯がいーぜ」の資料をいただきました。

清掃活動

有名な偉人であるガンジーさんの言葉「自分が行動したことはとるに足らないことかもしれないが行動したというそのことが重要なのである」

清掃活動をすることで大切なことを学べるひとつのきっかけになればと思います。



■駐車場清掃
キムラオフィスビル駐車場の、日ごろの行き届かない窓ふき天井のクモの巣取り。



■広瀬川河川敷ゴミ拾い
ゴミを拾いながらのウォーキングで、健康的で環境に優しい一石二鳥な取り組みです。

スポーツ・運動の効果

プログラムでは、スポーツ活動にも力を入れています。障害の特徴、特性を理解しスポーツの導入に必要な知識・技術を身に付け健康や安全管理を重視した指導、身体を使って、チームワークや他人とのかかわり方を学び、様々な動きや体を使った表現、レクリエーションなどを通して集団行動のとり方を、ワークショップを用いた形でスポーツを楽しく学びます。

勝敗にこだわることではなく、スポーツマンシップを持ち、道徳的な振る舞いができるように指導。マナーや、ルールの順守といったスポーツマンシップは社会生活でも通用する重要な倫理です。

人間力を高め培ったことを社会生活に活かせるようにサポートします。利用者さんに大人気のプログラムとなっています。



椅子ヨガ



グランドゴルフ



テニス



風船バレー



ポッチャ



ウォーキング



卓球

施設清掃

プログラム施設清掃では、「特別養護老人ホームまほろばの里向山」にて清掃活動をしています。作業内容は、花壇の手入れや介護送迎車の洗車、車いす清掃、フロア清掃などを実施しています。



■施設の入口付近の除草をしています。地域の方々から「お疲れ様です。」と声をかけられ、感謝されることが、うれしさや、やる気につながります。



■洗車をしています。施設の利用者さんに、「きれいな車だと気持ちが良い」と喜ばれているそうです。感謝をされることにやりがいを感じながら施設清掃に参加しています。

ZOOM を利用した在宅支援

様々な理由で、通所による支援ができない利用者さんには、メールや Zoom を使用したリモート在宅支援を実施しています。

利用者さんにも負担が少なく、安心できる自宅から参加をしていただいています。利用者さんにとって、あしたのタネまきから、様々な支援を受けることができるため、好評価をいただいております。

写真は、Zoom により、在宅支援利用者さんと本日の振り返りを実施しているところです。



インタビューで職種理解！！

～身近な街の仕事人～

「グループワーク」は、毎回利用者さんが楽しみにしているプログラムです。ユニークなアイデアを皆で出し合い、実際にプレゼンしたり、時にはニュースキャスターをしてみたりと、バラエティーに富んでいます。

今回は、「街にどのような仕事があるのかを知る」を目的に、計 14 回の活動を経て企画から実際のインタビューまでを実現させました。今回のグループワークで、コミュニケーションスキルの向上や、人の話を聞く前の準備、人の話を正確に聞き取る、わかりやすい伝え方をすることを学ぶことができたと思います。



(活動協力:インタビュー先)

ご協力ありがとうございました！

◆「社会福祉法人まほろば 特別養護老人ホーム まほろばの里向山」様



◆「38 Kitchen 勾当台店」様



① グループワークの目的 今後のすすめ方を確認



② インタビュー先 質問内容 / 役割分担を決める



たくさんのアイデアを出し合い、腕章も作成！

良い所を共有し、繰り返し練習

③ ロールプレイ



④ インタビュー本番



⑤ 報告会

私たちが報告しました！



介護士・カフェ店員の方々から、たくさんの現場の声がうかがえた貴重な機会となりました！

♪ インタビュー終了後は、すてきな笑顔で ♪



みんな、がんばりました！！

